

本文

見れば、すでにわが家に移りて、煙、炎くゆりけるまで、おほかた、向かひのつらに立ちて、眺めければ、「①あさましきこと。」とて、人ども、来とぶらひけれど、②騒がず。「いかに。」と人言ひければ、向かひに立ちて、家の③焼くるを④見るて、うちなづきて、ときどき⑤笑ひけり。「⑥あはれ、しつるせうとくかな。年ごろは⑦わろく書きけるものかな。」と言ふ時に、とぶらひ⑧来たる者ども、「こはいかに、かくては立ち給へるぞ。⑨あさましきことかな。⑩物のつき給へるか。」と言ひければ、

問題

- 一、①「あさましきこと。」とは、誰の何に対する発言か。説明しなさい。
- 二、②「騒が」⑤「笑ひ」の活用之行と活用の種類を答えなさい。
- 三、③「焼くる」⑨「あさましき」の活用形を答えなさい。
- 四、④「見る」は終止形で記されている。文法事項に従って適切な形に直しなさい。
- 五、⑥「あはれ」とあるが、このときの良秀の気持ちはどのようなものか。説明しなさい。
- 六、⑦「わろく」とあるが、意味と活用形を答えなさい。
- 七、⑧「来」とあるが、何と読むか。文法事項に従って答えなさい。
- 八、⑩「物」とは何のことか、答えなさい。

解答欄

一	①				
二	②	行	活用	⑤	行
三	③	形	⑨	形	
四	④		五		
六	意味		活用形	形	七
					八